

氏名	萩臺美紀
所属校名	柴田学園大学
所属学科	こども発達学科
職名	助教
学位	博士(教育学)
研究分野の 一 ワ ー ド	臨床心理学

内 容	論文題目及び雑誌、発表演題及び学会名等
著 書 (2017 ～ 2021 年 度)	萩臺美紀. 第12章コラム ひとり親家庭の現状と支援の手立て(p.190).事例で学ぶ生徒指導・進路指導・教育相談中学校・高等学校編(第3版)2018
	若島孔文・坂本一真・萩臺美紀. ミルトンエリクソンのブリーフセラピー Interactional mindX,7-21. 2018
	萩臺美紀. 第7章 家族に焦点化した臨床的介入モデル 単独翻訳 家族心理学 理論・研究・実践,144-168. 遠見書房. 2019
	萩臺美紀. テキスト家族心理学 第2章夫婦関係②中年期の夫婦関係 (pp.43-49)・第3章親子関係⑤母子・父子関係 (pp.80-83) 金剛出版,東京. 2021
論 文 (査読有り雑誌等) (2017 ～ 2021 年 度)	Hagidai,M.,Okuno,M.,Wakashima,K. The Effect of way of mother's communication with father's image to their children on father's image and family function. International Journal of Brief Therapy and Family Science, 8(2), 70-86. 2018
	萩臺美紀・高木源・成海由布子・若島孔文. 思春期の娘の問題行動に悩む夫婦の事例: 家族ルールへのアプローチ. 精神療法, 44(6), 845-852. 2018
	萩臺美紀・伊達久・千葉知史・綿引奈苗・飯嶋千裕・小林佳祐・柿崎千穂・伊藤亜里紗. 家族ライフサイクルの視点の導入により右大腿部痛・胸部痛が改善した老年期女性の1例. 慢性疼痛, 38, 129-133. 2019
	萩臺美紀・若島孔文. 母親による子どもの父親イメージの構成に関する研究—家族内の直接的コミュニケーションとの比較から—. 家族心理学研究,34(1),40-54.2020
	高木源・若島孔文・佐藤宏平・萩臺美紀. 解決構築と家族構造および養育態度との関連の検討. 家族心理学研究,35(1),41-53. 2021
	Takagi,G.,Hiraizumi.T.,Sakamoto,K.,Hagidai.M. Impact of self and therapists' evaluation of responses to Miracle Question and goal: Survey of Japanese undergraduate and graduate students. Journal of Solution Focused Practices,5(2),11-28. 2021
論 文 (査読なし雑誌等) (2017 ～ 2021 年 度)	若島孔文・平泉拓・萩臺美紀・小林智・三道なぎさ・川原碧・坂本一真・斎藤昭宏・進藤果林・安藤樹・小林大介・高木源・清水優. 自死予防対策として始まる弁護士との連携について (Ⅲ) —2016年度の活動報告—. 東北大学大学院教育学研究科臨床心理相談室紀要, 15, 49-65.2017
	高木源・奥山滋樹・坂本一真・萩臺美紀.大学生が抱える問題の実態—主観的評価、対処方略、自己効力感に着目して—. 東北大学大学院教育学研究科臨床心理相談室紀要, 15, 39-48.2017
	若島孔文・小林智・平泉拓・高木源・三道なぎさ・小林大介・萩臺美紀・川原碧・坂本一真・塚越友子・二本松直人. 自死予防として始める弁護士との連携について (Ⅳ) —2017年度の活動報告—. 東北大学大学院教育学研究科臨床心理相談室紀要, 16, 1-11.2018
	二本松直人・吉谷地康平・萩臺美紀・奥野雅子.強い父親を構成するためのユーモア使用に関する理論的研究—家族療法的観点から— 現代行動科学会誌, 34,29-37.2018
	萩臺美紀・小林大介・坂本一真・高木源・若島孔文.海上保安庁ハラスメント・チェックリスト開発の試み. 東北大学大学院教育学研究科研究年報, 67(1), 189-201.2018
	小林大介・萩臺美紀・高木源・坂本一真・二本松直人・若島孔文.海上保安庁ハラスメント・チェックリスト開発の試み—立場の違いに着目した検討—. 東北大学大学院教育学研究科研究年報, 68(1), 189-201.2019
	萩臺美紀・若島孔文. 青年の家族内の統制と適応の関連に関する研究動向と課題. 東北大学大学院教育学研究科臨床心理相談室紀要, 18,65-78.2020
	萩臺美紀・奥野雅子・若島孔文.母親による父親イメージの伝え方に関する研究—構成主義的視点からの検討—. 日本家族心理学会第33回大会・日本交流分析学会第41回大会. 2016
萩臺美紀・小林千穂・奥野雅子. 家族関係の変化をバランス理論から捉える試み. 現代行動科学会第33回大会. 2016	萩臺美紀・川原碧・坂本一真・斎藤昭宏・安藤樹・小林大介・清水優・高木源・小林智・三道なぎさ・平泉拓・若島孔文. 臨床心理士と弁護士による自殺対策の試み—弁護士の法律相談業務における相談者自死ケースの実態把握—. 日本ブリーフセラピー協会第8回学術会議. 2016
	萩臺美紀・若島孔文. 母親による子どもの父親像の構成に関する研究—マネージメントコミュニケーションに着目して—. 日本家族心理学会第34回大会 2017
	萩臺美紀・川原碧・高木源・若島孔文. ブリーフセラピーによる家族ルールの変更—長女の夜尿症に悩む夫婦の事例から—. 日本ブリーフセラピー協会第9回学術会議 2017
	二本松直人・吉谷地康平・萩臺美紀・奥野雅子. 強い父親を構成するユーモア使用に関する理論的研究 —家族療法的観点から—. 現代行動科学会第34回大会 2018

学 会 発 表
(2017 ～ 2021 年 度)

<p>萩臺美紀・高木 源・坂本一真・小林大介・二本松直人・若島孔文.弁護士が経験する相談者の自死ケースの実態—Web 調査とインタビュー調査の報告—. 日本心理学会第82回大会.2018</p>	
<p>萩臺美紀・若島孔文.母親による子どもの父親像の構成に関する研究—男女差の検討—日本ブリーフセラピー協会第10回学術会議.2018</p>	
<p>二本松直人・萩臺美紀・小林大介・坂本一真・高木 源・若島孔文.海上保安庁ハラスメントチェックリスト作成の試み —信頼性と妥当性およびカットオフ値の検討—. 日本ブリーフセラピー協会第10回学術会議. 2018</p>	
<p>萩臺美紀・二本松直人・奥野雅子. 家族におけるジェンダーをめぐるコミュニケーション—母性・父性に着目して—. 現代行動科学会第35回大会 2018</p>	
<p>萩臺美紀・若島孔文.青年の家族機能イメージと家族内の直接的・間接的コミュニケーションとの関連.日本家族心理学会第36回大会 2019</p>	
<p>萩臺美紀・若島孔文. 家族内ルールの柔軟性と家族内の直接的・間接的コミュニケーションとの関連. 日本ブリーフセラピー協会第11回学術会議 2019</p>	
<p>萩臺美紀・若島孔文. 家族内の直接的・間接的コミュニケーションの内容が青年の両親イメージに及ぼす影響. 日本ブリーフセラピー協会第13回学術会議 2021</p>	
<p>そ の 他 の 活 動 (2017 ～ 2021 年 度)</p>	<p>萩臺美紀.若島研究室で開発した研究プログラム (シンポジウム: 家族療法・ブリーフセラピーのトレーニングと習熟—初学者Thの観点から—) 日本カウンセリング学会第51回大会 2018(話題提供)</p>
	<p>萩臺美紀. 家族研究を活性化するための課題(シンポジウム: 次世代を担う会員の会～発足に向けた検討～) 日本家族心理学会第38回大会 2021 (話題提供)</p>
	<p>萩臺美紀.家族コミュニケーションの仕組みと活用. 東北大学未来型医療創造卓越大学院プログラム市民向け無料セミナー・相談会2020(セミナー講師)</p>
	<p>萩臺美紀. 基礎心理学 (公認心理師国家試験全科目短期攻略コース) 日総研オンラインセミナー 2021 (セミナー講師)</p>
	<p>萩臺美紀. コロナストレスを親子で乗り越えよう! 令和3年度青森学術文化振興財団助成事業柴田学園大学こども発達学科「親子でわくわくカレッジ～春夏編～」2021(講師)</p>
	<p>萩臺美紀.ブリーフセラピーを活用した保護者支援.令和3年度主任・主幹保育者研修会 ホテル青森 2021(研修会講師)</p>
	<p>萩臺美紀. 学校におけるスクールカウンセラーの役割. 令和3年度青森学術文化振興財団助成事業「子どもの権利と学校・家庭・社会～学校における他職種連携～」2021 (講師)</p>
<p>萩臺美紀. 職場に活かす臨床心理学～気持ちよく働くためのヒント～ 学校給食調理従事員冬期職場研修会 2021 (研修会講師)</p>	